



税理士の夢に向かって一歩 久保 亮太くん 八代東高校情報会計科3年生

昨年の7月31日に実施された平成24年度（第62回）税理士試験で、八代東高校情報会計科3年の久保亮太くんが「簿記論」に合格を果たしました。難関とされる税理士試験に高校生で合格するのは難しく、八代東高校では創立以来の快挙だそうです。

久保くんは、2年生の時に日商簿記1級、全経簿記上級に合格（いずれも八代東高校初）。IT簿記選手権九州・沖縄大会では個人の部で準優勝するなど、優秀な成績を収めました。これらの功績を讃えて「平成24年熊本県がんばる高校生」に選ばれ、蒲島知事から表彰を受けました。

「授業で簿記の勉強をしていたら、税理士の道を知りました。今後の目標は20代で税理士資格を取得（5科目合格）し、地元で事務所を開き、経営者視点を持った税理士として活躍したい」と、笑顔で話してくれました。

近年、冷凍食品の需要が伸びてきていることから、ニッコーは生産増強のため新たな工場建設地を探していました。一方、食品関連産業の集積によって県南地域の振興を目指す県の「フードバレー構想」に沿って、市は県と連携して企業誘致を進めてきました。ふるさとへの強い思い入れのある山崎貞雄会長の意向もあり、今回、この構想に沿った第1号の誘致企業となりました。

当初は従業員10人程度でスタートし、徐々に増やしていく考えで、将来的には農業参入も視野に入れているとのこと。

山崎会長は「これまでも材料は国産にこだわari、お母さんが家族に作るような感覚で製品づくりを行ってきた。八代にはたくさんの農産物やきれいな水がある。これらの魅力ある資源を活かした製品づくりをしていきたい」と抱負を語りました。



市長から企業立地決定通知書を受け取るニッコー山崎雅史社長（右）

フードバレー構想 第1号の企業誘致



2013.FEBRUARY No.98

- 3 こども伝統文化体験・発表会
- 4 城下町「やつしろ」のお雛祭り
- 6 市民税・県民税の申告
- 8 国民年金保険料の前納・早割
- 9 伝言板
- 10 まちのわだい
 - 人権子ども集会・フェスティバルinやつしろ
 - うがい用お茶贈呈式
 - 限界集落げんき里村開拓事業 収穫祭
 - やつしろマルシェ1周年感謝祭
 - 市民たすけあいチャリティーショー
 - 高山大河君九州代表入り
 - 新駅シンボルをきれいに
 - アーケードを中高生が集う場所に
 - 遙拝神社 ジャンボ門松を奉納
 - 火流の彩 2013
 - 新春忍術大会
 - こども科学フェア開催
 - 100歳おめでとうございます
- 14 市民カレンダー
- 16 暮らしの情報
- 28 日奈久埋立地でメガソーラー発電